



バナサスのみのGSが早くもエアダンスを披露

タナベ
TEL.072-728-6700
http://www.id-tanabe.com

エアサスと車高調の良いと取りの足まわり、エアコブラと、専用マフラーであるメダリオンEXEを開発したタナベ。短い開発期間の中で、なんとがデモカーのGSに搭載を間に合わせてきた。「走りはかなり格別。エアバッグが付くとは言え、純正のバナサスより良い感じです。現在発売に向け、最後の強度テストを繰り返しているところなのでもう少しお待ち下さい」とタナベの西田サン。



エアコブラはリモコンで上下動が可能。左は新たに開発となった西田サン。

ラグスポーティ系の新たな定番



レイズ
TEL.06-6747-1103
http://www.rayswheels.co.jp

まばゆいばかりの輝きを放つ5本スポークはレイズのX503。リムもクロームで覆うステンレスジャケットの採用や、普遍的なスポークを立体的に見せる凝ったテクニックを盛り込む。レイズの技術力を惜しみなく注ぎ込んだ、注目の新ホイールだ。



急遽オートギャラリー会場に駆けつけた一山サンも、GSとX503の相性について見聞を交わす。

世界の一線で戦うレクサスにはフラッグシップタイヤが相応しい

ダンロップ
TEL.0120-39-2788
http://tyre.dunlop.co.jp

レクサスは北米だけでなくこれからは日本や、ヨーロッパでも活躍が期待されるプレミアムブランド。そんな世界の第一線に立ち向かうクルマにダンロップが用意したのが、SP9000に代わるフラッグシップタイヤ「SP SPORTS MAXX」。ドイツと日本で共同開発されたこのタイヤは、レクサスという世界戦略車にこそ相応しい。

「密かに取れたら良いなあ、と考えていたので凄く嬉しい。レクサスの担当者の方も来られて、声をかけて頂き、やって良かったと思えました」と感激もひとしおである。

高級車だからといってノーマルで乗るのではなく、騒音することなく、じり倒す楽しみ、喜び、格好良さ。このプロジェクトはそんなドレスアップの本質を、再確認させてくれた。



「世界戦略車にこそ相応しい」と、レクサスに相応しいタイヤの重要性を語る。

LEXUS GSここに極まる

3か月に渡って追いかけてきたレクサスGSプロジェクトも、遂にオートギャラリー東京出展という目標を達成した。フルドレスアップされたレクサスGS430は、国内発売前にもかかわらず、すでにプレミアムサルーンの枠を飛び越え、オートギャラリーを訪れた者を魅了した。

抜群の注目度で見事グランプリを獲得



乱人
TEL.072-638-7744
http://www.zero-tech.co.jp

このプロジェクトの中心的存在の乱人。スタイリッシュなハーフエアロを完成させて、GSを出展。テレビ局からも取材を受けるなど、注目度はピカイチ。完成したエアロはハーフとは言え存在感を高め、スマートすぎるGSに高級車に必要なイカツさを添わせていた。足りないところを巧みに補い、純正ラインに馴染ませる。そのバランス感覚が絶妙。



「このプロジェクトの中心的存在の乱人。スタイリッシュなハーフエアロを完成させて、GSを出展。テレビ局からも取材を受けるなど、注目度はピカイチ。完成したエアロはハーフとは言え存在感を高め、スマートすぎるGSに高級車に必要なイカツさを添わせていた。足りないところを巧みに補い、純正ラインに馴染ませる。そのバランス感覚が絶妙。」

GS専用のクラッツィオRはこの秋リリースの予定だ



イレブンインターナショナル
TEL.06-6704-7777
http://www.11i.co.jp

高級セダンをターゲットにしたシートカバー、クラッツィオR。現在GS用は型取り中ということで間に合わなかったが、他車種用ながらフィッティングをアップさせた新作を持ち込む。ステアリングの感度もするクラッツィオR。GSだけでなくセダンのラインナップを随時強化していく構えだ。



モケットシートに合わせたGS専用シートカバー「クラッツィオR」は、秋口には出せると見込んでいます」と乱人サン。

LEXUSエンブレムを豪華仕様にリメイク

TOOL AGGNT
TEL.06-6441-1111
http://www.pinkypower.com

先月号でスクープしたジルコニア仕様のレクサスエンブレム。それを製作したのがTOOL AGGNTだ。本来は指輪やネックレスなどのファッションアクセサリーを専門的に扱っているところだが、今週そのプロの腕を見込まれ初めてドレスアップカー業界へ参入。贅沢にも本物のシルバーを使ったエンブレム上に無数のジルコニアを埋め込み、まだ目新しいGSの顔を華やかにメイクアップする。



「先月号でスクープしたジルコニア仕様のレクサスエンブレム。それを製作したのがTOOL AGGNTだ。本来は指輪やネックレスなどのファッションアクセサリーを専門的に扱っているところだが、今週そのプロの腕を見込まれ初めてドレスアップカー業界へ参入。贅沢にも本物のシルバーを使ったエンブレム上に無数のジルコニアを埋め込み、まだ目新しいGSの顔を華やかにメイクアップする。」

エキスパートの夢のコラボをVIPSTYLEが独占中継

LEXUS GSプロジェクト

オートギャラリー東京

速報



目標としていたオートギャラリー東京に出展を果たし、遂にレクサスGSプロジェクトの全貌が明らかになった。メーカーでスタートを切った企画も、タイヤとアクセサリーのエキスパートが加わり、完成度をより高めるべく開発プログラムを遂行してきた。まだどこにも存在しないレクサスGS。その完成形をご覧あれ。